



ネイチャーセンターだより

2016年6月号

いきもの図鑑



アオバト (ハト科)

学名：*Treron sieboldii*

【シーボルトにちなんだくさび状の尾の鳥】

英名：White-bellied Green Pigeon

繁殖のため根室に渡って来る、全身がほぼ緑色をした美しい鳥。アオバトは、主に木の実を好んで食べ、ミネラルや塩分補給のために海水を飲むという珍しい特徴を持つ。また鳴き声も独特で「アーオ、オアーオ」と笛の音のような通る声で鳴く。巣がある森から海岸へ渡る時に、自然学習林を通過するので、物悲しげな声確かめるチャンスはある。

【上旬】

根室半島で子育てする小鳥たちが勢揃いします。自然学習林では、センダイムシクイやエゾセンニュウ、アオジ、ミソサザイなどが競い合うように声高にさえずります。足下には、マイヅルソウやオドリコソウの花々が咲いています。

6月の見どころ



センダイムシクイ



ミソサザイ

【下旬】

草木が青々と茂る春国岱の草原ではセンダイハギやハマエンドウ、エゾツルキンバイなどが開花します。塩湿地では希少種のウミミドリが開花します。ヒバリやオオジュリンなどの小鳥たちは、ヒナへのエサ運びに大忙しです。



センダイハギ



ウミミドリ



ハマエンドウ

見どころMAP

夏至の頃の 日の出/日の入り
3:37 19:02

シカ柵周辺で、ポツポツとハマナスが咲き始めます。

キョウジョシギやトウネンなどが干潟でエサを探しながら歩まわっています。



- 観察路 (ヒバリコース1.2km、約25分)
- 観察路 (ハマナスコース1.4km、約30分)
- 観察路 (キタキツネコース0.8km、約20分)
- 観察路 (アカエゾマツコース0.5km、約15分)

⊗ 通行止め

- 作業路 (春国岱上は車両進入禁止)
- 観察路 (小鳥の小道1.4km、約30分)
- 🏠 根室市春国岱原生野鳥公園ネイチャーセンター (入館無料)
- ★ 東梅野鳥観察舎 (東梅ハイド)

マダニとスズメバチにご用心

夏は外で遊ぶのが楽しい季節！でも自然の中には、少し気をつけなければいけないことも…。ちゃんと対策をして、快適に遊みましょう！

マダニ

普段は木の枝先や笹の葉に止まっていて、動物や人が通ると毛や服にしがみつき吸血します。食いつかれて、自分で取れそうになれば、すぐに皮膚科で取ってもらいましょう。血を吸われるだけではなく、感染症の恐れもあります。

それぞれの対策

- ① 黒い服装より白っぽい服装、長そで長ズボン、帽子をかぶり、皮膚を出さない
- ② 雨ガッパなど、ツルツルした服の素材がよい (ダニが引っつかない)
- ③ 家に入る前に、ダニがついていないか、耳のウラなども全身チェックする

スズメバチ

5月中旬ごろから、越冬した女王バチが活動を始め巣を作り産卵します。スズメバチは自分自身や巣を守るために襲ってきます。ハチに刺されると、腫れるだけでなく、吐き気やおう吐などアレルギー反応が起きることもあります。早急に医師の手当てが必要です。

- ① 黒い服は避ける
- ② 巣を見つけたら絶対に近づかない
- ③ 巣が見当たらなくても近くにスズメバチがいれば、その場から静かに離れる
- ④ 甘いジュースや食べもの、香りの強いシャンプーなどは、ハチを興奮させるので避ける

トピックス



鳥の子育て見守ろう

5月中旬に、風蓮湖と温根沼周辺のタンチョウの繁殖状況を調べました。結果は、ヒナが確認できたのは1地点2羽でした。モフモフした羽毛を纏った兄弟ビナが、エサを探しながらヨチヨチ歩いたり、時にはチドリのように猛ダッシュして親鳥の後を追いかけていました。

タンチョウのヒナの成長ぶりは、目を見張るものがありますが、それでも少し飛び立てるようになるまでには約3か月かかります。それまでは、大型の鳥などに襲われることもしばしばです。ヒナが生後1年未満に命を落とす確率は約3割あると言われています。

自然界の中で生きていく厳しさに負けずに、何とか無事に育つことを願っています。皆さんもヒナ連れのタンチョウを見かけた時は、どうか遠くから温かく見守ってください。



春国岱・自然散策路補修中

昨年10月に発生した台風23号によって、木道が破損してしまい、通行止めとなっている春国岱の散策路の補修工事が5月から始まりまし。7月の連休までの完成を目指して、毎日作業が行われています。夏は草花が一番多く見られる季節ですので、完成が待ち遠しいです。

また2014年12月の高潮被害以降、散策路が閉鎖されている、“森へのルート”を今後どのように設定したらよいかを考えるために、根室市と自然保護グループで現地視察してきました。春国岱は、年に約6mmもの早さで地盤沈下していると言われています。今の自然環境の変化にふさわしく、且つそこに生息する生きものと人がお互いに距離を取り合って、心地よく散策できるように、今後もより良い整備について考えていきます。



春国岱クイズ

先月号の答え…B

しぜんがくしゅうりん おお は
自然学習林に大きな葉っぱが
ぐんぐん出てきたよ。
どんな花の葉っぱかな。



ヒント
しろ はな
白い花だよ
ひっかからないで



A オオウバユリ



B エゾオオサクラソウ





C ミズバショウ

イベント情報！

観察会などへの参加申込み、お問い合わせは春国岱ネイチャーセンターへ
電話（0153-25-3047）もしくは直接のご連絡をお願いいたします。



| 開催日時 | 行事名・内容 | 参加費 | お申し込み方法など |
|-----------------------------|--|-----------------|---|
| 6月26日（日） 10：00 ～12：00 | ボランティア 外来種オニハマダイコンを採る！！  | 100円 (保険代) | ・定員：20名先着（要申込） ・対象：小学生以上～大人 ※小学生は保護者同伴 ・集合：春国岱ネイチャーセンター ・持ち物：野外で活動できる服装、 虫よけ、飲みもの、軍手、 タオル、長靴 ※荒天中止 |
| 7月10日（日） 9：00 ～16：00 | ラムサール条約登録湿地を見に行こう！ 風蓮湖・春国岱&霧多布湿原バスツアー 浜中町の“花の湿原”霧多布をバスで訪ねます。春国岱との違いや保全活動について学びます。  | 300円 (保険代含む) | ・定員：20名先着（要申込） ・対象：中学生以上～大人 ・集合：根室市役所 駐車場 ・持ち物：野外で活動できる服装、 昼食、飲みもの、虫よけ、 酔い止め ※荒天中止 |

募集中！

ボランティア「スंक」

春国岱ネイチャーセンターでは、ボランティアスタッフを募集中です。春国岱や風蓮湖、ネイチャーセンター周辺の森の自然を自らが楽しみ、環境保全について学び守ることを目的としています。主な活動は毎年行っている「ネイチャーセンターまつり」の運営や、自然情報の提供などです。ボランティアは、いつからでも経験がなくても始められます。お気軽にお問い合わせください。

- ◆対象：高校生以上
- ◆年会費（保険料）：300円

ネイチャーセンターまつりの
ツリーイング風景（2014）



フィールドマナーを守って

自然や生きものが安心して暮らせるように…

- 観察路から外れないようにしてください
- 動植物の採取や捕獲はしないでください
- ゴミはお持ち帰りください
- 所定の場所での喫煙にご協力ください
- 春国岱入り口駐車場から奥は、一般車両の乗り入れは禁止されています
- キタキツネやエゾシカ、野鳥など野生動物の生息地です。ペットを持ち込んだり、放したりすることはご遠慮ください

根室市春国岱原生野鳥公園ネイチャーセンター（入館無料）

〒086-0074 北海道根室市東梅103番地

TEL. 0153-25-3047 FAX. 0153-25-8570

Eメール. nemu_nc@marimo.or.jp

URL. http://www.marimo.or.jp/~nemu_nc/workn/index.html

◆6月休館日：1、8、15、22、29日

開館時間：9：00～17：00

◆団体でご利用の方へ

自然観察や学習、スライドの上映などのプログラムをご利用いただけます。
(要 事前申込)



ラムサール条約湿地

風蓮湖・春国岱

2005年11月登録